

◎ 同盟通信社第二十六回理事會議事錄

昭和十八年三月二十二日午後一時三十分開會、同午後二時三十分閉會

會場 東京市麹町區日比谷公園二松本樓

理事總員 參拾參名

出席理事 貳拾貳名

高石眞五郎 山田金次郎 阿部暢太郎
一力次郎 伊藤正徳 林政武
小柳調平 小汀利得 阿部政武
東浦田芳朗 小山本實一 中清文
清水順治 東口真平 古村精一郎
季彦治 北野吉内 杉山光男
東口真平 古宮崎光男
清治 東北野吉内
水順治 東口真平
季彦治 東北野吉内
清治 東口真平
水順治 東北野吉内

法人 同盟通信社

委任狀 拾名
古野伊之助 畠山敏行 上田碩三
堀義貴 古賀傳 吉（常務監事）
古野元太郎 高田元三郎
畠山敏行 上田碩三
中楠吉 高田元三郎
小森七郎 關築田歎次郎
小坂武雄 正雄

議長 高石眞五郎
會議經過
理事會長 高石眞五郎
高光永三
高豆富人
高宮太平
高坂太平
高永眞三
高富人
高太平
高雄
高三郎
高平
高元太郎
高元三郎
高築田歎次郎
高正雄

高石議長開會ヲ宣シ議事ニ入ル

一、昭和十八年度收支豫算案ノ件

古野社長ヨリ本豫算案審議ニ先ダチ十八年度ニ於テハ從來特別會計トシテ處理セル寫眞部及出版部關係收支ヲ一般會計ニ繰入レタル點及政府當局ノ希望モアリ新ニ南方通信特別會計ヲ設ケタルコトニ付諒解ヲ求メタル後、別紙昭和十八年度一般會計並ニ南方通信特別會計ニ付其ノ大要ヲ説明シ採決ノ結果滿場一致本豫算案ヲ可決承認シタリ。

二、定款第二十一條第一項第四號ニ依ル理事推舉及常務理事二名決定ノ件

古野社長ヨリ常務理事二名ノ空席ニツイテハ昨年六月ノ理事會ニ於テ當社現業職員中ヨリ選ブコトニツキ豫メ御諒解ヲ得置キタル處同盟ノ事業發展ニ即應スルタメト現業職員中最モ社業ニ精通シ且ツ社務ニ盡瘁功績アリト認ムル左記候補者二名ヲ夫々

社團法人 同盟通信社

理事ニ推舉ノ上常務理事ニ決定サレタキ旨ヲ述ベタリ。
依テ議長ハ之ヲ議場ニ詣リタルトコロ滿場異議ナク決定、兩氏ハ何レモ就任ヲ受諾シタリ。

松 本 重 治（前編輯局長、現海外局長）
鷹 嘴 壽（前通信局長、現聯絡局長）

三、諸般ノ報告

(イ) 社員新聞社異動ノ件

第二十五回理事會後、合併廢刊ニヨル退社三社アリタルタメ
三月十日現在社員總數ハ八十九社三協會ナリ。

(ロ) 理事異動ノ件

理事中島幸基氏（關門日報社）ハ一月三十一日附辭任。

理事木下猛氏（神戸新聞社）ハ鹿兒島日報社長就任ノタメ二
月十一日附辭任。

理事兒玉實良氏（鹿兒島日報社）ハ同社々長退任ニヨリ二月十七日附解任。

右三理事解任ニ伴フ缺員補充ハ次回總會ニ於テ選舉願フコトト致シタシ。

(iv) 職制改正ノ件

現下ノ状勢ニ對應シ且ツ對敵思想戰ノ重大性ニ鑑ミ對外電信同報關係部門ノ擴充ヲ機トシ本社職制ノ改正ヲ行ヒ二月十一日ヨリ實施セリ。即チ從來ノ通信、企畫兩局ヲ廢止シ新ニ海外、聯絡ノ兩局ヲ設ケ總務、編輯、海外、經濟、聯絡ノ五局トナシ同時ニ各局所屬部名ノ改正廢合ヲ行ヒタリ

(v) 支社局新設ノ件

前回理事會後、即チ本年二月以降左記支社局ヲ設置シタリ。

社團法人 同盟通信社

△南方支局新設

バリツクパバン支局
バンゼルマシン支局
アンボン支局
クチン支局
ダバオ支局
スマラン支局
レガスビ一
レガスビ一
ダバオ支局
スマラン支局
アンボン支局
バンゼルマシン支局
バリツクパバン支局

△支社ニ昇格

マニラ支社
西貢支社
昭南支社

マカツサル支社

蘭

貢支社

ジヤカルタ支社

△國內支局新設

釧路支局

宮崎支局

④満洲國通信社ト新契約締結ノ件

當社ト満洲國通信社ハ夫々國家代表通信社トシテ相提携其ノ業務逐行ニ關シテハ更ニ一層協力以テ大東亞報道戰線ノ強化擴充ニ資スベク契約改訂ノ上去ル二月兩社トノ間ニ新契約ヲ締結セリ。

△社員交換制度制定ノ件

從來一部新聞社或ハ満洲、支那ノ代表的通信社トノ間ニ夫

社團法人 同盟通信社

々協力關係ノ緊密化並ニ相互ノ人材育成ノ目的ヲ以テ實施セル出向社員制度ハ相當效果ヲ發揮セルガ報道報國ノ共同使命達成上一層ノ強化徹底ヲ圖ル必要ヲ認メ國通トノ間ニ新ニ交換社員制度ヲ施行スルコト、シタルガ本制度ヲ全面的ニ擴大シ當社並ニ加盟新聞社間ニ於テモ夫々相互ニ社員ヲ交換シ得ルコト、セリ。本制度ハ同盟ノミナラズ加盟各社ノ上ニ必ズヤ效果ヲ齎スベク確信スル次第ナリ。

(ト)同盟產業報國會結成ノ件

決戰体制下國策遂行宣布、思想戰ノ前衛タル當社本來ノ使命達成ノタメ約四千ノ職員ヲシテ益々報道報國ノ戰士タラシムベク同盟職員會、同盟青年隊ヲ改組シ全職員ヲ包含スル同盟產業報國會ヲ結成、二月二十一日結成式ヲ舉行シタルガ引續キ全國支社局ヲ單位ニ夫々支部ヲ設置スル豫定ナリ。

(チ) 社費月額並ニ寫眞通信費調整ノ件

社員新聞社並ニ放送協會ノ社費月額調整基準ハ別紙基準表ノ通り昭和十七年二月ノ理事會ニ於テ決定承認ヲ得爾來本基準ニヨリ着々調整サレタルガ毎年三月現在ノ新聞社ノ發行部數及放送協會ノ放送聽取者數ニ基キ四月以降ノ社費月額ヲ調整スル筈ニ付此點御諒承ノ上御協力ヲ願度又寫眞通信費モ社費月額同様別紙基準ニ適合スル様併セテ御協力願ヒ度シ

尙國內無線同報ニ關シテハ遞信省ニ對スル電報料ノ外人件費、物件費、保守費等實費月額千圓ヲ要スルヲ以テ右實費ヲ御負擔願フコト、致度キニツキ御諒承相成度シ。

以上各項ノ内容ニツキ古野社長ヨリ夫々詳細報告説明シ、出席理事一同之ヲ諒承閉會ス。

以上

法人
社團 同盟通信社

議長
理事事

鳥石直太郎
小河利得

正五郎

社費月額調整基準表

法人團

同盟通

信

社

昭和十八年度一般會計收支豫算

秘

收 入 之 部	支 出 之 部
新聞通信收入	總 体 費 1,370,000.-
經濟通信收入	本 社 費 2,920,080.-
海外通信收入	國 內 支 社 局 費 3,286,200.-
通信外諸收入	海 外 總 支 局 費 4,340,440.-
寫 真 部 收 入	國 內 電 信 電 話 費 822,000.-
出 版 部 收 入	海 外 電 信 電 話 費 2,216,140.-
小 計	寫 真 部 支 出 808,440.-
	出 版 部 支 出 1,649,140.-
當 期 缺 損 金	48,610.-
計	計 17,412,440.-

昭和十八年度南方通信特別會計收支豫算

收 入 之 部	支 出 之 部
通 信 諸 收 入	總 体 費 1,378,700.-
通 信 外 諸 收 入	總 支 社 局 費 3,429,300.-
小 計	電 信 電 話 費 1,148,600.-
當 期 缺 損 金	13,600.-
計	計 5,956,600.-